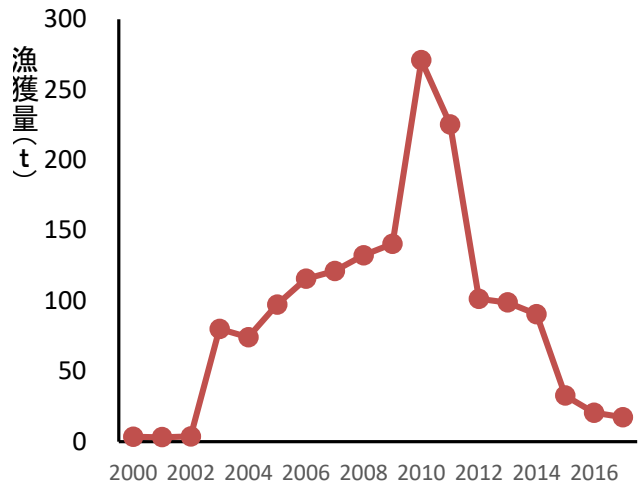


資源の動向 「低位・減少」

東京内湾(横浜市、横須賀市)のマナマコの漁獲量は2003年から2010年まで急増したが、その後急減しており、近年では、20トン程度の漁獲量となっている。

資源の減少が著しいことから、一部の漁業協同組合では、禁漁による資源保護を行っている。



マナマコ漁獲量の年変化
(東京内湾:横浜市, 横須賀市)

主な対象漁業

- 底びき網
- 刺網
- 見突き



生物学的特性

- 分布: 北海道～九州
岩礁域、砂泥底
- 移動: 着底後は少ない
- 成長: 生後3, 4年で漁獲サイズ
- 産卵期: 4月～5月

